

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I

執着の雲はれゆけばとことばに
心の空に月日照るなり

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作

灰釉茶盃「至聖殿」
至聖殿土、至聖殿藤釉

大神さまの深い愛情を思う

総務管理課長 柿崎哲男

「親は子を育ててきたと言うけれど勝手に赤い畑のトマト」
日本を代表する現代歌人の一人、俵万智さんの歌です。高校時代、俵さんの短歌が心に沁みて、歌集を机と枕元に置いて、数えきれないほど読み返しました。この歌は講話の題材としても、親を大神さまに、子を私たち現界人になぞらえて、大神さまの広く深い愛情についての例えに、よく採り上げています。

大本は今年の節分で開教130年を迎えました。2月3日の大祭当日、ふと思ひ立ち、昔、教義の授業でお世話になった故・出口齋先生の資料を読み返していました。国祖ご隠退の意味について、世界を一時的に自由に支配した悪神が、絶体絶命の世の中を招いたことに、「ちようど人間の少年期に、親に反抗して自主性を発揮する反抗期がある」として、「強烈な自我を矯正させる必要があったのでは」とコメントされています。そして「地上は国祖以外の神では治まらないことを強く思い知ることになった」とも。私の中で、国常立尊さまと引退を迫った神々の関係が「赤い畑のトマト」の歌に重なり、国祖の大神さまの愛情と、人間では計り知れないような長いスパンでの神々さまの改心・成長のための期間、その後の地上世界の将来を見据えてのご隠退だったのではないかと感じました。

明治25年に国祖の大神さまがご再現されて130年。数千万年にわたるといわれる暗闇の世から夜明けを迎えるためには、世の中も、私たち一人ひとりの心の中も、ゆっくりと潔斎浄化され、みろくの世の朝日を浴びる準備が必要です。

常に大神さまを中心に、言心行が一致した生活に心がけ、夜明け前の黎明のこの時、より真剣に、日々の業務に勤しまねばと反省します。



東光苑月次祭を執行

2月東光苑月次祭・豊年祈願祭・市杵島姫命例大祭は2月13日午前10時30分から、齋主・加藤道明祭務課長のもと執行された。



当日は都内の新型コロナウイルス蔓延防止等重点措置に伴い、一般の参拝は自粛を呼びかけた。祭員、大本神諭拝読は本部職員が担当した。祭典後、橋本伸作東京宣教センター長がいさつした。

第40回 企業安全繁栄祈願祭

- 日程 4月24日(日) 午前10時30分
場所 大本東京本部・東京宣教センター
申込 ご希望の方は申込用紙を送付しますので下記までご連絡ください
※(昨年申し込みいただいた方には、こちらから郵送いたします)
申込先 〒110-0008 台東区池之端 2-1-44
大本東京宣教センター内 東光経友会
TEL 03-3821-3701 FAX 03-3821-5283
Mail s-masuda@oomoto.or.jp(担当・増田)
※玉串は後日郵送か当日持参かを必ず明記してください
玉串料 一企業につき1万円以上(申込書に添えて玉串袋にてお納めください)
お札 ご希望の方には「大本平安彌栄祈願」の水引木札(申込企業名入り)をご下附させていただきます(1体につき、玉串料は別途1万円以上)
締切 4月18日(月)
※ご祈願は4月30日(土)までの1週間執り行います。
※新型コロナウイルスの感染状況により参拝を自粛いただく場合がございます。

東光苑オンライン講座

4月19日(火) 19:00~



ようこそ梅松苑へ ~ 大本発祥の地を巡る ~

講師：大島由美子(大本大道場分室主幹)



京都府綾部市にある大本発祥の地「梅松苑」は、神体山をいただく天国のひな型として造られた自然美しい聖地です。

出口なお開祖が帰神された元屋敷や金竜海周辺、みろく殿、長生殿などをご紹介します。

東光苑 大道場修行

大道場修行は、新型コロナウイルス感染防止対策のため「日帰りにて実施」となります。

- 日程 3月26日~27日(土・日) 前半
4月2日~3日(土・日) 後半
各日:午前10時開始~午後3時半終了
会場 大本東京本部・東京宣教センター
内容 大道場修行初日の「大本の出現」~3日目の「座談会」まで(天恩郷での「大本の使命」、梅松苑での講座を受講すると、全日程の修了となります)
参加費 各日500円(昼食費を含む)
※別途「修行のしおり」1,000円(お持ちでない方)
定員 10人(定員に達し次第、締め切り)
申込 氏名・所属・食事・テキストの可否を明記の上、下記までお申し込みください
東京宣教センター愛善宣教課(担当・西山)
Mail k-nishiyama@oomoto.or.jp
Tel 03-3821-3701
締切 3月19日(土)

大本東京本部ホームページをご覧ください!

東光苑月次祭の参拝について

東光苑月次祭は、新型コロナウイルスの感染拡大状況を注視しながら対応しています。ご参拝受け入れの規模などは、状況によって変更する場合がありますのでご了承願います。

なお、祭典の様子は、大本東京本部の信徒専用ページからライブ配信いたします。また、通常のご参拝は可能です。

4月 東光苑祭典・行事予定

2日~3日(土・日)

東光苑大道場修行(後半)

10日(日) 午前10時30分

東光苑春季大祭

19日(火) 午後7時

東光苑オンライン講座(配信)

講題 ようこそ梅松苑へ

~ 大本発祥の地を巡る ~

講師 大島由美子(大本大道場分室主幹)

24日(日) 午前10時30分

企業安全繁栄祈願祭(40回)

29日(金・祝) 午前10時30分

四代教主毎年祭(21年)

※コロナの感染状況に伴い、行事の延期や中止、祭典の参拝をご遠慮いただくなど、予定を変更する可能性があります。